

新型コロナウイルス感染症に関する 村からのお願い

北海道の全域において季節性インフルエンザが流行期に入り、
村内においてもインフルエンザ感染者が確認されております。

新型コロナウイルス感染症と同様に、基本的な感染症対策を継続いただくようご理解とご協力をお願いいたします。

また、留寿都診療所においてインフルエンザワクチンの接種を令和5年1月31日まで実施していますので、接種の希望がある場合は、お早めに接種いただくようお願いいたします（ワクチンがなくなり次第終了となります。）。

感染拡大を防ぐため、北海道から次のとおり要請されておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 感染した場合に備え、検査キット（「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」と表示されているもの）、解熱剤、日用品、食料品などを備蓄しましょう。
- ② 「三つの密」の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗い、消毒、換気などの基本的な感染症対策を徹底しましょう。特に不織布マスクの使用が推奨されています。
- ③ 発熱など普段と異なる体調の場合は、外出、出勤、登校などを控えましょう。
- ④ 混雑している場所や感染リスクの高い場所はできる限り避けましょう。
- ⑤ 他の都府県への移動は、基本的な感染症対策を徹底し、移動先において感染リスクの高い行動は控えましょう。
- ⑥ 食事は短時間で、深酒や大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。感染症対策が徹底できない場合は、大人数での飲食はできる限り控えましょう。

* 上記の内容は、感染状況により変更される場合がありますので、ご注意願います。

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

！ 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう

- ・ **新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・ **解熱鎮痛薬**
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。



あわせて確認しておきましょう

- ・ **電話相談窓口などの連絡先**
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など
- その他、生活必需品なども用意しておきましょう。
(体温計・日持ちする食料（5～7日分）など)



国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



国が承認した検査キットの一覧

